2021年7月26日

各 位

上場会社名　共立印刷株式会社
代表者　代表取締役社長 景山 豊
（コード番号　7838 ）
問合せ先責任者　取締役管理統括 田坂 優英
（TEL　03-5248-7800）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年５月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,250	380	280	130	2.86
今回修正予想(B)	18,250	600	490	280	6.16
増減額(B-A)	0	220	210	150	
増減率(%)	0.0	57.9	75.0	115.4	
（ご参考）前期第2四半期実績（2021年3月期第2四半期）	15,593	△99	△189	△1,115	△24.57

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	1,000	800	430	9.45
今回修正予想(B)	38,000	1,200	1,000	580	12.74
増減額(B-A)	0	200	200	150	
増減率(%)	0.0	20.0	25.0	34.9	
（ご参考）前期実績（2021年3月期）	36,739	730	551	△1,645	△36.24

修正の理由

売上高につきましては、コロナ禍により依然として厳しい受注環境にありますが、利益につきましては、前期より継続して取り組んでおります事業構造改革が想定以上に奏功したことにより、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益及び親会社に帰属する当期純利益において、前回予想を上回る見通しとなりました。

また、世界的にESGへの関心が高まるなか、当社グループは成長戦略のひとつとして、生分解性プラスチックの製造に特化した株式会社今野を当期7月に完全子会社化することで、フィルムパッケージ分野への進出にも取り組んで参ります。

※上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々は要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上